

①①～⑩の□に当てはまる言葉を（ ）からえらんで、漢字に直して書きましよう。

① □ 究をする。 ② 校 □ で運動をする。

③ 日記 □ を開く。 ④ 病 □ に行く。

⑤ お □ の言葉をのべた。 ⑥ □ けん生

⑦ □ 自動車に乗る。 ⑧ □ 時間で食べる。

⑨ 体 □ がふえた。 ⑩ 感 □ 文を書く。

( いん・たん・けん・れい・じゅう  
ちよう・そう・じゅ・てい・けい )



②(1)(2)の( )に当てはまる言葉を  
□からえらんで書きましよう。

同じ言葉は  
一回しか  
使えないよ。

(1) 物語を書くときは、①始まり、

②出来事が ( )、③出来事が ( )  
する、④ ( ) ( )のじゅんに組み立てる。

(2) 登場人物の ( ) ( )がよくわかるように  
( ) ( )や行動などの書き方を考える。

むすび・気持ち・かいけつ・会話・起ころ

③①～⑦の( )に当てはまる言葉を  
□からえらんで書きましよう。

① レンはまいごのネコの足あとを  
( ) ( )いった。

② 今日はとても ( )  
一日だった。

③ かりんはりょう理のさい後に  
( ) ( )のしおを入れた。

④ お湯は ( ) ( )して  
なくなっていた。

⑤ ミオががんばってかいていた  
絵が ( ) ( )かんせい  
した。

⑥ きんたはくしかつをソースに  
( ) ( )食べていた。

⑦ リクは本を読んでいたが、  
( ) ( )にいねむりをした。

ひとつまみ・つけながら  
はだ寒い・そのうち・ようやく  
たどって・じょうはつ

